

事務事業マネジメントシート(平成31年度実績と令和 2年度計画)

令和 2年12月24日更新

事務事業名		国民年金手続事務		<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input checked="" type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	1	自治の健康	所属部	健康福祉部	課長名	野口 政浩
	施策	2	行政改革の推進	所属課	保険年金課	担当者名	中村 香南
	施策の柱	7	市民サービスの向上	所属班	保険年金班	(内線)	1174
予算科目	会計一般	款 3	項 1	目 7	事業連番 11076	根拠法令	
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 31年度で終了 <input type="checkbox"/> 31年度から開始			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	<ul style="list-style-type: none"> ・老齢、障害、死亡について、すべての国民に共通の基礎年金の給付を行うための裁定請求受付等 ・国民年金の納付が困難なときの納付相談 ・資格取得届、定時届、免除申請、給付、未支給年金の請求などの窓口業務を行なう。 ・平成12年に法定受託事務になってから開始 ・対象者は変わらないが、法令等は毎年変わっている。
【業務の流れ】	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度から事業名を「国保年金手続事務」へ変更 ・窓口業務を行い、熊本西年金事務所へ申請書等を進達する。
【主な予算費目】	<ul style="list-style-type: none"> ・国民年金手続事務 需用費(消耗品費)、役務費
【意見や要望】	<ul style="list-style-type: none"> ・年金事務所まで行かなくても手続きができることが増えた。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 31年度実績(31年度に行った主な活動) (DO)	資格取得や申請免除、各種裁定請求等を受付し、日本年金機構へ進達事務を行なった。	2年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)
		・資格取得や申請免除、各種裁定請求等の受付
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 人	予算の主な増減の理由
→ イ 受付者数		システム改修費に伴う委託料の減
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	(単位) 人	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
・ 20歳~60歳で1号被保険者の市民	→ イ 人口	
・ 受給資格を満たした市民		
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	(単位) 件	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
・ 対象者がスムーズに手続きが出来る。	→ イ スムーズに出来なかった件数	
*③成果指標設定の理由と2年度目標値設定の根拠		総トータルコスト全体計画 ~ 年度
・ 窓口でスムーズに対応が出来る事が重要であるため、指標としては、スムーズに出来なかった件数がふさわしい。		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	29年度実績(決算)	30年度実績(決算)	31年度目標(当初予算)	31年度実績(決算)	2年度目標(当初予算)	3年度予定	4年度見込	5年度見込
① 活動指標	人		3,140	3,444	3,500	3,748	3,500	3,500	3,500	3,500
② 対象指標	人		6,214	5,889	6,200	5,783	6,200	6,000	5,800	5,600
③ 成果指標	件		0	0	0	0	0	0	0	0
投資入費量	財源内訳	千円	2,612	711	380	41	238	456	300	300
	国庫支出金									
	都道府県支出金									
	地方債									
	その他									
	繰入金									
	一般財源	千円	112	640	229	1,000	254			
	(A) 事業費計	千円	2,724	1,351	609	1,041	492	456	300	300
	(A)のうち指定経費	千円	112	49	225	324	254	5	24	24
	(A)のうち時間外、特勤	千円	112	49	225	324	254	0	21	21
人件費	人		6	5	5	5	5	5	5	
正規職員従事人数										
延べ業務時間	時間		1,784	270	500	300	500	700	700	
(B) 人件費計	千円		7,057	1,064	6,772	1,188	6,772	6,772	6,772	
トータルコスト(A)+(B)	千円		9,781	2,415	7,381	2,229	7,264	7,228	7,072	

事務事業名	国民年金手続事務	所属部	健康福祉部	所属課	保険年金課
-------	----------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は31年度の事後評価、ただし複数年度事業は31年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①31年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②2年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】前年度と同様 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】年金記録情報共有化により、市町村窓口で相談等ができる。 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】法定受託事務のため統廃合はできない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】必要最小限の経費であり、削減余地はない。
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】法定受託事務に携わっているため削減余地はない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】法令で定めたとおりに事務を行っているため公平である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】法定受託事務を行っているため適正である。

3 評価結果の総括 (CHECK)

市民から提出があった各種届出書を審査し、年金事務所等へ遅滞なく報告できた。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						